

箱根で起きている シカの植生に及ぼす影響

1. 過食圧による下層植生の劣化

→ 階層の消失 → 雨滴浸食による土壌の流失

2. 枝角とぎによる剥皮

→ 樹木枯死・スギ・ヒノキ林業被害

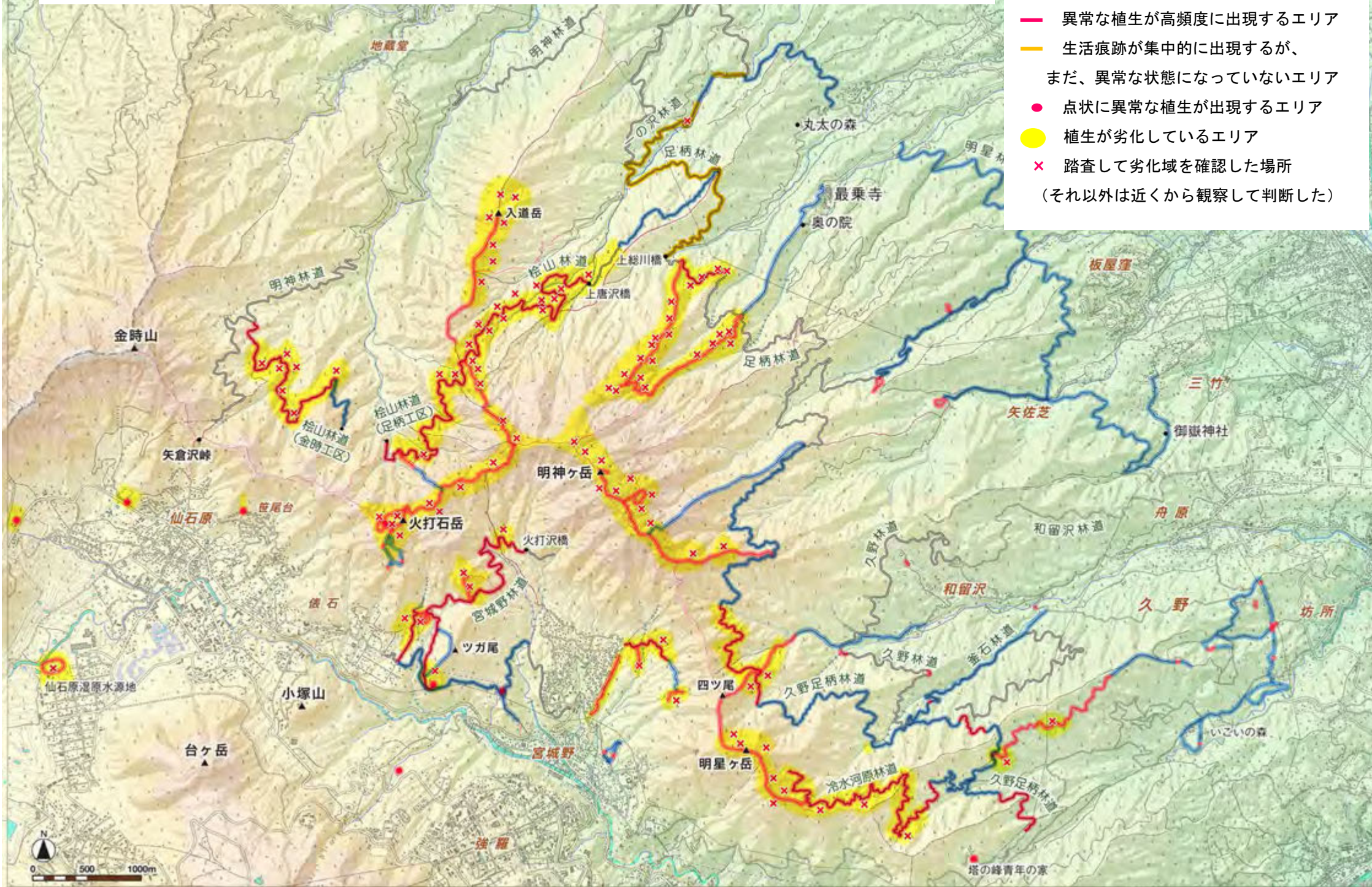
3. 冬場の樹皮食い

→ 樹木枯死・スギ・ヒノキ林業被害

シカ過食圧エリア 2015年3月～10月 箱根外輪山東部シカ過食圧地調査による 小田原山盛の会

凡例 線は踏査ルートを示す

- 生活痕跡が無い、又は少ないエリア
- 異常な植生が高頻度に出現するエリア
- 生活痕跡が集中的に出現するが、まだ、異常な状態になっていないエリア
- 点状に異常な植生が出現するエリア
- 植生が劣化しているエリア
- × 踏査して劣化域を確認した場所 (それ以外は近くから観察して判断した)



低木類の多岐化・小型化（矮性化）

- 光合成有効光量子密度の高い、林道と稜線の緩斜面に発達するパイオニア群落が、シカの主要な餌場



Deerline林道沿い陽光地



Deerline 樹林内



枝折りの多発



4. 不嗜好性植物の繁茂 明神ヶ岳



樹皮食い火打石岳稜線・イチイ



角とぎによる 剥皮



陽光地 矮性化・盆栽化（イヌツゲ）



枯死に至るものも(イヌツゲ)



高標高の不成績林地



檜山林道・土捨て場



火打石岳・稜線(広葉樹本数調整伐地)



里山農業被害 102kg捕獲個体

胃からキウイの皮(解剖:仙石原鳥獣クリニック柏木獣医師)

他地域では、ウメ・サツマイモ・ソバ・ミカンの被害
耕作放棄地などに年間豊富な餌



アオキ枯死





明神ヶ岳・稜線緩斜面



明神ヶ岳・稜線緩斜面



明神ヶ岳・稜線緩斜面



明星ヶ岳東面



明星ヶ岳当面 不嗜好性植物が増えている



火打石岳・稜線(広葉樹本数調整伐地)

